



立西巻き

尼崎市立立花西小学校
校長 笠井美香
2025.5.27 (火)
No.11

[校長先生つぶやき、つぶやく (校長だより)]

「みてみて。バラがおしゃべりしているみたいだよ。」 23日(金)1年生校外学習



↑ 根元で何か発見したのかしら？

1年生といっしょに、大井戸公園に校外学習に行きました。発見がいっぱいの1年生。見つけたことや感じたこと、知ったことは、すぐにお話をしてくれます。生まれて、まだ6年ですもの。世界のすべてが新しいことの連続。大人とは違う視点で感じ、発する言葉の美しさやかわいらしさに、感動します。

- 😊 「先生、みてみて。バラがおしゃべりしているみたいだよ。」
- 😊 「なんて言ってるのかなあ。」
- 😊 「やっほ～って言ってるよ」

次の日、24日(土)お休みの日には、前の職場の職員と11か月の赤ちゃんとで、ご自宅ランチをしました。お母さんが手作りで短冊状にしたブロッコリーと大根と人参の湯がきものを小さな指でつまんで、自分で口に運びます。😊「おいしい？」😊「う～う～」と大量のよだれと共ににっこりわらって、お話ししながらぱくぱくと食べています。食べ終わった後も、足らずだったか、指差ししながら、😊「〇▽&%#!」文字にならない言葉でお母さんにおっぱいを要求していました。

先週から今週にかけて、朝休み、25分休み、昼休みと6年生が次々、取材アポ取りに来室します。

😊 「失礼します。6年の〇〇です。校長先生にインタビューをさせてもらいたいのですが、取材していい日程を教えてください。」から始まります。

当日の取材内容(立西の良いところを再発見しよう)も深く、先に取材内容を教えてもらっておけば、もう少しきっちりと応えることができたかと反省するくらいです。

😊 「最後に(学校教育)目標への考えとこれからについて、校長先生はどう考えていますか。私は、・・・と思うのですが。」と応えた後には、自分の考えも教えてくれます。しかも、話を聞きながらメモも取っているのですから、それはそれはすごいです。

たった12年間でこんなに立派になるのかと獲得する言葉と表現力、対話力に驚きです。小さな社会である学校では、よきも悪しきも含め、家では教えなかった言葉も学びます。時折、心いたむ言葉も飛び交うので、取捨選択できる力と心もあわせて育てたいものです。

「相手は自分の鏡」とも言います。乱暴な言葉には乱暴な言葉が、優しい言葉には優しい言葉が返ってきます。身近にいる私達大人は、学校でも家庭でも、愛ある

美しい言葉で子ども達とお話をしたいものですね。さて、左上の写真。すごくお気に入りです。先生と子ども達が互いの心をつなぐ対話が見えます(*^-^*) すてきなシーンだと思いませんか？

